

トラロメトリン水和剤 スカウトフロアブル	取扱メーカー： 日本曹達 原体メーカー： バイエル
成分： トラロメトリン〔ピレスロイド系 PRTR・1種〕………1.4% その他 PRTR 該当成分： ボリ（オキシエチレン）＝ノニルフェニルエーテル〔PRTR・1種〕…2.0% 1,2,4-トリメチルベンゼン〔PRTR・1種〕………1.5%	性状： 類白色水和性粘稠懸濁液体 毒性： 劇物 消防法： ——

【品目特性】

●水をベースにしたエマルジョンタイプのフロアブルなので散布液が調製しやすく、また作物に対する汚れの心配も少ない。

●5～10ppmの極めて少ない薬量で幅広い殺虫スペクトラムを有する。

●接触作用により優れた速効性（ノックダウン効果）を示すとともに残効性にも優れている。

●殺虫スペクトラムが広いので同時に発生している害虫を併殺することができる。

●従来の有機リン剤やカーバメート剤に感受性の低下した害虫に対しても安定した効果を示す。

●摂食阻害、産卵抑制などの特異な忌避作用により作物を害虫から守る。

●投下薬量が極めて少ない。

●浸透移行性及びガス効果はほとんど認められない。

●作物に対する薬害は使用期間を問わず極めて低い。

●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】

●優れた残効性と忌避作用を生かして害虫の発生初期からの散布が有効である。

●薬液のかかりにくい葉裏、下葉などにもムラなく散布する。

●キンモンホソガ、ハモグリガ類、シンクイムシ類に対しては成虫最多発生期に散布する。

【薬効・薬害等の注意】

●感受性低下害虫の出現を防ぐため合成ピレスロイド系剤の連用はさけ、他系統殺虫剤とのローテーション散布を心掛ける。

●かんきつ・茶ではハダニが増えることがあるので注意する。

●粘性があるので、あらかじめ少量の水でよく溶かしてから所定量の水に溶かし、よく攪拌する。

●適用作物（きく、メロン）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】

●甲殻類に影響を及ぼすおそれがあるので、使用時は注意。

●散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用法】

作物名	適用害虫名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	トラロメトリンを含む 農薬の総使用回数
り ん ご	シンクイムシ類 キンモンホソガ ハマキムシ類	2000倍	200～ 700 ℓ	前日まで	5回以内	散布	5回以内
	アブラムシ類 ギンモンハモグリガ カメムシ類	1500～ 2000倍					

作物名	適用害虫名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	トラロメトリンを含 む農薬の総使用回数		
な し	ナシチビガ シンクイムシ類	2000 倍	200～ 700 ℓ	前日まで	5 回以内	散布	5 回以内		
	アブラムシ類	1500～ 2000 倍							
	カメムシ類	1500 倍							
も も	モモハモグリガ シンクイムシ類	2000～ 3000 倍			3 回以内		3 回以内		
	アブラムシ類	2000 倍							
ネクタリン	モモハモグリガ シンクイムシ類	2000～ 3000 倍			2 回以内		2 回以内		
	アブラムシ類	2000 倍							
お う と う	ショウジョウバエ類 オウトウハマダラミバエ	3000 倍			3 回以内		3 回以内		
	シンクイムシ類	2000 倍							
す も も	アブラムシ類	2000～ 3000 倍						2000 倍	2000 倍
	カメムシ類	2000 倍							
う め	アブラムシ類	2000～ 3000 倍		2000 倍	2000 倍				
	カメムシ類	2000 倍							
小粒核果類 (うめ, すもも を除く)	アブラムシ類	2000～ 3000 倍		14 日前 まで	1 回		1 回		
	カメムシ類	1500 倍							
か き	カキノヘタムシガ	1500～ 2000 倍		7 日前 まで	5 回以内		5 回以内		
	アザミウマ類	2000 倍							
ぶ ど う	チャノキイロアザミウマ フタテンヒメヨコバイ	2000～ 3000 倍		3 回以内	3 回以内		3 回以内		
	ハマキムシ類 コガネムシ類成虫	2000 倍							
かん き つ (みかんを除く)	チャノキイロアザミウマ ミカンハモグリガ	2000～ 4000 倍		前日まで	5 回以内		5 回以内		
み か ん	アブラムシ類 ビワキジラミ	2000 倍							
び わ	アザミウマ類	2000 倍		3 日前 まで	3 回以内		3 回以内		
いち じ く	アザミウマ類	2000 倍							
キウイフルーツ	キイロマイコガ	1500～ 2000 倍		5 回以内	5 回以内		5 回以内		
ラズベリー	オウトウショウジョウバエ	3000 倍							
ブルーベリー	ヒロヘリアオイラガ	3000 倍		2 回以内	2 回以内		2 回以内		
キャ ベ ッ	アオムシ コナガ ヨトウムシ アブラムシ類	1500～ 3000 倍						100～ 300 ℓ	前日まで
	タマナギンウワバ ハイマダラノメイガ	2000 倍							
は く さい	アオムシ コナガ ヨトウムシ アブラムシ類	1500～ 3000 倍	100～ 300 ℓ	前日まで	5 回以内	5 回以内			
	ハイマダラノメイガ	2000 倍							

作物名	適用害虫名	希釈 倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	トラロメトリンを含 む農薬の総使用回数		
ブロッコリー	ヨトウムシ ハイマダラノメイガ	2000 倍	100 ～ 300 ℓ	前日まで	2 回以内	散布	2 回以内		
非結球あぶら な 科 葉 菜 類 (チンゲンサイ を除く)	ヨトウムシ			7 日 前 ま で				3 回以内 2 回以内	3 回以内 2 回以内
チンゲンサイ	アブラムシ類 ヨトウムシ								
だい こん	カブラハバチ			5 回以内	5 回以内				
な ば な 類	ヨトウムシ			4 回以内	4 回以内				
たまねぎ	ネギアザミウマ			3 回以内	3 回以内				
きゅうり	アブラムシ類 オンシツコナジラミ	5 回以内		5 回以内					
な す	アブラムシ類	4 回以内		4 回以内					
メ ロ ン す い か		3 回以内		3 回以内					
レ タ ス		5 回以内		5 回以内					
アスパラガス に ん じ ん	ヨトウムシ	3 回以内		3 回以内					
さやえんどう 実えんどう	ナモグリバエ	2 回以内		2 回以内					
しょうが	アワノメイガ	5 回以内		5 回以内					
ばれいしょ	アブラムシ類 テントウムシダマシ ジャガイモガ								
やまのいも	ナガイモコガ	7 日 前 ま で		3 回以内	3 回以内				
茶	チャノホソガ チャノミドリヒメヨコバイ	3000 倍		200 ～ 400 ℓ	摘採 7 日 前まで		3 回以内		
宿根かすみそう	ヨトウムシ	2000 倍		100 ～ 300 ℓ	—		5 回以内	5 回以内	
グラジオラス	アブラムシ類	2000 ～ 3000 倍							
トルコギキョウ	アザミウマ類 アブラムシ類	2000 倍 2000 ～ 3000 倍							
りんどう	ヒラズハナアザミウマ	2000 倍							
花 き 類・ 観 葉 植 物 (宿根かすみそう、 グラジオラス、 トルコギキョウ、 りんどうを除く)	アブラムシ類	2000 ～ 3000 倍	100 ～ 300 ℓ						
つつ じ 類	ツツジグンバイ	2000 倍	200 ～ 700 ℓ						
芝	シバツトガ スジキリヨトウ	1500 倍	200 ～ 300 ml /m ²	発生初期					